

入院患者の転倒・転落発生率、転倒・転落による 損傷発生率

指標の説明

当院の医療安全管理室は、2002年に設置し、2006年4月に統括・調整部門として再編しました。以後、組織的に医療安全確保のための活動をしています。転倒・転落発生率と転倒・転落による患者の損傷発生率は、転倒・転落の予防の取り組みを効果的に行えているかどうかを表す指標です。

指標の算出式

【転倒・転落発生率】

分子 入院転倒転落件数

【転倒・転落損傷発生率】

分子 3b(※)以上入院転倒転落件数

分母 延入院患者数

分母 延入院患者数

※医療事故レベル 3b

誤った医療が実施され、濃厚な処置・治療の必要性が生じたもの(バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折等)

指標の種類と値の解釈

アウトカム

目標値

【転倒・転落発生率】 2.90%

【転倒・転落損傷発生率】 0.07%

グラフ

